

## 質問に対する回答書

工事名：R3管繕 徳島東部防災拠点施設（仮称） 徳・東沖洲1 改修工事建築（1）  
 工事箇所：徳島市東沖洲1丁目

徳島県県土整備部管繕課

このことについては、次のとおりです。

番号	質問事項	回答
1	<p>ハルポートの工程と本工事の工期について見積書徴収業者より工程について問い合わせたところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・承認図の作成 2ヵ月</li> <li>・制作日数 図面承認後 6ヵ月</li> <li>・施工日数 1.5～2.0ヵ月</li> </ul> <p>計9.5～10.0ヵ月となり本工事の工期（令和4年10月31日）を超過します。          工期を延伸できるものと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>工期の延伸については、契約後、徳島県公共工事標準請負契約約款に基づき、協議いたします。</p>
2	<p>施工計画の作成において他工事との工程調整に関する工夫とありますが、別途工事の概要が分かるように「設計図書等」の貸与及び「工期」を御指示ください。</p> <p>R3管繕 徳島東部防災拠点施設（仮称） 徳・東沖洲1 改修工事建築（2）          （3）仮計画図          電気設備工事          管設備工事          空調設備工事</p> <p>(2)、(3)の工事概要は改修工事建築（1）の図面でも確認できますが、図面に記載されていない項目（追加工事など）があれば教えてください。          また改修工事建築（1）が他工事との工程調整に携わる期間は改修工事建築（1）の工期間のみと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>本工事の請負者が他工事との工程調整に携わる期間については、貴見のとおりです。          施工計画の作成において、（3）仮計画図は工程調整の対象としておりません。なお、その他の工事については、本工事と同程度の契約期間を見込んでおります。</p>
3	<p>別途業者の利用期間が不明の為、以下の仮設物の設置期間を御指示ください。</p> <p>仮囲い          内部仕上げ足場 棚足場          内部仕上げ足場 脚立足場          内部仕上げ足場 簡易式移動足場</p>	<p>次の設置期間を見込んでおります。          なお、脚立足場については、日数計上ではなく必要㎡による計上としております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仮囲い 270日</li> <li>・内部仕上げ足場 棚足場 45日</li> <li>・内部仕上げ足場 簡易式移動足場 30日</li> </ul>
4	<p>図面と金抜き数量書の項目等に相違があった場合は入札は金抜き数量書の項目・数量で行い、落札業者との間で変更契約の対象になるものと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>具体的な箇所について協議してください。          図面に記載のない項目は設計変更の協議の対象となります。</p>

工 事 名 : R 3 営繕 徳島東部防災拠点施設 ( 仮称 ) 徳・東沖洲 1 改修工事建築 ( 1 )

番号	質 問	回 答
5	<p>【内訳書】 各階共通・外部 とりこわし工事の既存消火器回収0.3m3について御説明ください。</p>	<p>本工事でリサイクル処分の対象とする既存消火器の集積及び積込を見込んでいます。</p> <p>なお、数量根拠については、次のとおりです。 消火器10型寸法 ( 0.47*0.12*0.12 ) 0.47*0.12*0.12*50本 = 0.3m3</p>
6	<p>図面番号【A-017・A-018】 区分表で改修工事建築(1)に印が付いているもののうち下記の項目の仕様・数量が不明です。金抜き数量書にも項目が見当たりません。 質疑4に準ずると考えてよろしいでしょうか。 屋外へのコンクリート配管立上 CB・ALC版の壁、鋼板製型枠の床の設備機器取付用穴明及び補強同上の穴埋め 設備機器用の壁材の穴明(ボード等) 設備機器用の壁材の穴明(鋼板パネル・ガラス等) パーティション組込ボックス及び配管同上の設備機器取付用補強 設備機器取付用の壁及び天井の補強 天井及び床の点検口 シャフト等の点検口 防火防煙シャッターの閉鎖装置 電気錠本体 屋内消火栓等の開口部の構造補強</p>	<p>貴見の内容は他工事の区分となります。 なお、本工事の対象とする場合は設計変更の協議の対象とします。</p>
7	<p>図面番号【A-020】 内部仕上げ表(1)で「受信 刷版室 倉庫A 見学ホール」「前室」床改修後欄の(1)の区分にモルタル金コテt20の記載がありますが、金抜き数量書には項目が見当たりません。 改修工事建築(2)もしくは(3)仮計画図の区分と考えるとよろしいでしょうか。</p>	<p>設計書(金抜き)の「1階 躯体改修」にある別紙00-0011「床増設」に含まれています。</p>
8	<p>図面番号【A-022】 内部仕上げ表(2)で「発送ゲート」壁改修後欄に一部LGS+GB-Ft12*2+EP塗装とありますが、GB-Fの記載が金抜き数量書に記載がありません。 改修工事建築(2)もしくは(3)仮計画図の区分と考えるとよろしいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>
9	<p>図面番号【A-029】 新設&gt;防煙垂れ壁H500不燃シート製の記載が改修工事建築(1)の文字色であります。金抜き数量書に見当たりません。 改修工事建築(2)もしくは(3)仮計画図の区分と考えるとよろしいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>
10	<p>図面番号【A-029】 新設&gt;防煙垂れ壁ケイカル板t8 H500の記載が改修工事建築(1)の文字色であります。金抜き数量書に見当たりません。 改修工事建築(2)もしくは(3)仮計画図の区分と考えるとよろしいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>

工 事 名 : R 3 営繕 徳島東部防災拠点施設 (仮称) 徳・東沖洲 1 改修工事建築 ( 1 )

番号	質 問	回 答
11	<p>図面番号【A-029】                      新設 &gt; 防煙垂れ壁GB-Rt12.5両面張りの記載が改修工事建築(1)の文字色であります。金抜き数量書に見当たりません。金抜き数量書の1階内外装工事には下地とボードが37.2m<sup>2</sup>ずつの為該当していないと考えられます。                      改修工事建築(2)もしくは(3)仮計画図の区分と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>
12	<p>図面番号【A-037】                      R階撤去物凡例にA車止め184ヶ所とあります。金抜き数量書に含むとはありますが、項目・数量の記載が見当たりません。                      改修工事建築(1)の区分で落札後の増減対象と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>設計書(金抜き)の「各階共通・外部 とりこわし」にある別紙00-0026「基礎・車止め撤去」に含まれています。</p>
13	<p>図面番号【A-042】                      改修前1階天井伏せ図の各所にシャッター撤去と記載がありますが、金抜き数量書に記載が見当たりません。                      改修工事建築(2)もしくは(3)仮計画図の区分と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>
14	<p>図面番号【A-042】                      改修前1階天井伏せ図の各所にLGS下地共撤去とありますが、吊ボルトも撤去して新規にすると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>
15	<p>図面番号【A-042】                      改修前1階天井伏せ図の玄関ポーチにアルミパネル撤去とありますが、金抜き数量書に記載が見当たりません。                      改修工事建築(2)もしくは(3)仮計画図の区分と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>設計書(金抜き)の「1階 とりこわし」にある別紙00-0006「天井面撤去」に含まれています。</p>
16	<p>図面番号【A-044】                      改修前3階天井伏せ図の空調機械室Bに天井金物・配線ダクト撤去とありますが、金抜き数量書に記載が見当たりません。                      改修工事建築(2)もしくは(3)仮計画図の区分と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>
17	<p>図面番号【A-058・A-059・A-060】                      各所に中空セメント板撤去とありますが、金抜き数量書には1.1m<sup>2</sup>しか記載がありません。改修工事建築(1)で1.1m<sup>2</sup>を撤去する箇所を御指示願います。</p>	<p>設計書(金抜き)のとおり積算してください。契約後、必要に応じて設計変更の協議の対象とします。</p>

工 事 名 : R 3 営繕 徳島東部防災拠点施設 (仮称) 徳・東沖洲 1 改修工事建築 ( 1 )

番号	質 問	回 答
18	<p>図面番号【A-063】 ラバークッション撤去とありますが、金抜き数量書に記載が見当たりません。 改修工事建築 ( 2 ) もしくは ( 3 ) 仮計画図の区分と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>設計書 ( 金抜き ) のとおり積算してください。 本工事の対象とする場合は、設計変更の協議の対象とします。</p>
19	<p>図面番号【A-105・A-106・A-109】 改修&gt;RC撤去面研磨の上錆止め塗装とありますが、金抜き数量書に記載が見当たりません。 改修工事建築 ( 2 ) もしくは ( 3 ) 仮計画図の区分と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>設計書 ( 金抜き ) のとおり積算してください。 本工事の対象とする場合は、設計変更の協議の対象とします。</p>
20	<p>図面番号【A-118】 キッズスペースの床ですが防塵塗装の記載がありますが、金抜き数量書に記載が見当たりません。 改修工事建築 ( 2 ) もしくは ( 3 ) 仮計画図の区分と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>
21	<p>図面番号【A-123】 壁上端部:フラットデッキをカットとありますが、金抜き数量書に記載が見当たりません。 改修工事建築 ( 2 ) もしくは ( 3 ) 仮計画図の区分と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>設計書 ( 金抜き ) のとおり積算してください。 本工事の対象とする場合は、設計変更の協議の対象とします。</p>
22	<p>図面番号【A-140】 ヘリポート塗装色の表でスロープの欄に日塗工にて選定とありますが、A-151図及び金抜き数量書に記載が見当たりません。該当無しと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>
23	<p>図面番号【A-153】 ハイサイドライトAWの下枠:杉集成材t20は金抜き数量書に記載が見当たりません。 改修工事建築 ( 2 ) もしくは ( 3 ) 仮計画図の区分と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>設計書 ( 金抜き ) のとおり積算してください。 本工事の対象とする場合は、設計変更の協議の対象とします。</p>
24	<p>図面番号【S-001】 コンクリートの調合管理強度の欄に構造体強度補正の記載がありますが、金抜き数量書には構造体強度補正の記載はありません。不要でしょうか。</p>	<p>設計書 ( 金抜き ) のとおり積算してください。 構造体強度補正については、+3N/mm<sup>2</sup>で設計変更の対象とします。</p>

工 事 名 : R 3 営繕 徳島東部防災拠点施設 (仮称) 徳・東沖洲 1 改修工事建築 ( 1 )

番号	質 問	回 答
25	<p>図面番号【S-031】 鉄骨柱リストに無収縮モルタルの記載がありますが、金抜き数量書は柱底均しモルタルとありますので均しモルタルで計上してよろしいでしょうか。</p>	<p>設計書 (金抜き) のとおり積算してください。 契約後、必要に応じて設計変更の協議の対象とします。</p>
26	<p>図面番号【A-009】 R階防水水平場アスファルト防水の仕様について「特記仕様書A1-1工法」「金抜き数量書B1-1工法 (立上り部はA1-1工法)」となっておりますが、特記仕様書のA1-1工法で統一と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>
27	<p>図面番号【S-030・S-031・A-153】 屋上トップライトのDSAについて、詳細は意匠図によると記入されていますが、A153図にて耐火デッキプレート<math>t=50</math>としか記入がありません。QLルーフ：屋根30分耐火仕様QL99-50-12Yと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>
28	<p>図面番号【S-034】 立体紙庫詳細図にて、既存構造体と鉄骨梁部材の隙間が、30mmと記入されていますが、30mmでは、HTBを差し込み出来ませんのでHTBによる接合は不可能ですので適宜な接合方法をご指示ください。 梁成を小さくする or 下フランジを現場溶接するなど。</p>	<p>契約後、現場状況を確認し、施工方法について協議します。なお、設計変更の対象とします。</p>
29	<p>図面番号【S-028・S-034】 輪転機梁伏図にて、SCG31、SCG21のRCとの接合部は、ベ-スPLをあと施工アンカーにて固定しておりますが、四隅部分の柱は、X軸Y軸の両方のアンカーに同時に差し込みは出来ませんので、施工が出来ません。RC接合部については、ガセットPL+HTB締付ける方法に変更して積算してよろしいでしょうか。</p>	<p>設計書 (金抜き) のとおり積算してください。 施工方法が変更となる場合は、設計変更の協議の対象とします。</p>
30	<p>図面番号【S-028・S-034】 同じく、中間部の柱についても、柱脚部とSCG31のRC接合部の両方を差し込む事は出来ませんので、ガセットPL+HTBによる接合方法へ変更して積算してよろしいでしょうか。</p>	<p>設計書 (金抜き) のとおり積算してください。 施工方法が変更となる場合は、設計変更の協議の対象とします。</p>
31	<p>図面番号【S-030・S-031・A-153】 屋上トップライトのDSAについて、詳細は意匠図によると記入されておりますが、A153図にて耐火デッキプレート<math>t=50</math>としか記入が有りません。QLルーフ：屋根30分耐火仕様 QL99-50-12Y と考えて積算してよろしいでしょうか。また、デッキ小口塞ぎをQLデッキ用<math>M\phi</math>鋼板<math>t=1.2mm</math>として積算してよろしいでしょうか。</p>	<p>デッキプレートについては、貴見のとおりです。 小口塞ぎについては、設計書 (金抜き) のとおり積算してください。 施工方法が変更となる場合は、設計変更の協議の対象とします。</p>

工 事 名 : R 3 営繕 徳島東部防災拠点施設 (仮称) 徳・東沖洲 1 改修工事建築 ( 1 )

番号	質 問	回 答
32	<p>図面番号【A-153】 屋上トプライトのDSAについて、3寸勾配となっておりますので大梁取り合い部に、勾配角度と合わせた、デッキ受け部材が必要になります。FB-6×65程度を、大梁との取合部に設けるものと考えて積算してもよろしいでしょうか。</p>	<p>設計書（金抜き）のとおり積算してください。 契約後、現場状況を確認し、施工方法について協議します。なお、設計変更の対象とします。</p>
33	<p>図面番号【S-028】 立体紙庫のE通りにある、SB19 4本についてですが、鉄骨断面がH-148×100×6×9 ですので、壁際側のアンカーボルトの締付作業が出来ないので、溝型鋼 [-125×65×6×8 等への部材の変更での積算してよろしいでしょうか。</p>	<p>設計書（金抜き）のとおり積算してください。 契約後、現場状況を確認し、施工方法について協議します。なお、設計変更の対象とします。</p>
34	<p>図面番号【S-028】 同上、壁際に設ける鉄骨部材のあと施工アンカーの位置及び本数等が不明です。ご指示ください。</p>	<p>設計書（金抜き）のとおり積算してください。 契約後、現場状況を確認し、施工方法について協議します。なお、設計変更の対象とします。</p>
35	<p>図面番号【S-034・A-111・S-028】 同上、意匠図では既存床レベルは、1FL-430ですが、構造図では1FL-460（1FL-236 鉄骨天端 + 鉄骨成194 + 無収縮注入代30）となっており、違いが大きいと思います。意匠図の高さでしたら、次工事の仕上げを差し引くとちょうど良いのですが、構造図で計算すると、30mmの厚さを厚くするか、鉄骨下部の無収縮材を30mm厚く充填しないといけないのですが、どちらを正としたら良いでしょうか。</p>	<p>既存床レベルは図面番号A111のとおり、1FL-430を正とし、鉄骨梁天端レベルは1FL-206としてください。</p>
36	<p>図面番号【S-031・S-034・内訳書21・22】 S031 共通事項 6. 楕円形囲い印は、溶融亜鉛メッキ材を示す。と記入されていますが、S034図では、立体紙庫及び輪転機部の、部材には楕円があるのですが、明細書は、錆止め塗装と記載されていますが、どちらが正でしょうか。ご指示ください。</p>	<p>設計書（金抜き）のとおり積算してください。 なお、楕円形囲い印は部材断面表での表記となります。部材断面表の部材符号に楕円が記載している部材が溶融亜鉛メッキ材です。</p>
37	<p>図面番号【S-028】 立体紙庫の両端部（4通り側、8通り）のフラットデッキ受け部材が、記載されていませんが、フラットデッキは、外周部の四辺固定が原則ですのでフラットデッキ受け部材を、追加補足する必要があると考えます。端部デッキ受け部材の断面及び接合方法等をご指示ください。</p>	<p>契約後、現場状況を確認し、施工方法について協議します。なお、設計変更の対象とします。</p>
38	<p>図面番号【S-028】 立体紙庫にて、E通り側の柱躯体取り合い部についてフラットデッキを受ける部材が必要と考えます。柱型の三方向（コ型）に、適宜な部材でフラットデッキを受けるものと考えてよろしいでしょうか。柱際デッキ受け部材：L-75×75×6 あと施工アンカー：M12 ×各面2本程度</p>	<p>設計書（金抜き）のとおり積算してください。 契約後、現場状況を確認し、施工方法について協議します。なお、設計変更の対象とします。</p>

工 事 名：R3 営繕 徳島東部防災拠点施設（仮称） 徳・東沖洲1 改修工事建築（1）

番号	質 問	回 答
39	<p>図面番号【S-035】                      屋上トップライト詳細図にて、b断面部C-100×50×20×2.3 に取付く L-125×75×10の接合にH.T.B.2-M16は、必要でしょうか。中ボルトとして積算してもよろしいでしょうか。</p>	<p>設計書（金抜き）のとおり積算してください。                      契約後、現場状況を確認し、施工方法について協議します。なお、設計変更の対象とします。</p>
40	<p>図面には無いのですが、1階輪転機室から2階廊下B奥の小部屋に直接入室出来る、鉄骨階段が有るのですが、今回工事にて撤去範囲でよろしいでしょうか。また、2階部分の開口閉鎖も含む見積りとして、よろしいでしょうか。</p>	<p>鉄骨階段は図面番号A060のとおり、本工事の撤去範囲です。                      2階部分の開口閉鎖は含んでおりませんので、本工事の対象とする場合は、設計変更の協議の対象とします。</p>
41	<p>本工事敷地の東側下水処理場敷地を駐車場及び現場事務所設置用地として借地は可能でしょうか。</p>	<p>駐車場及び現場事務所設置用地は請負者の責任で確保してください。</p>